

令和2年度弘前市成人式・祝辞（※ビデオレター）

R 3 . 3 . 2 1 (日) 1 1 : 0 0 ~

於：青森県武道館・主競技場

長かった冬が過ぎ去り、ふるさと津軽も桜の開花が待ち遠しい季節となりました。

成人を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

いよいよ、大人の仲間入りですね。

これからは、責任と自覚をもって、人生の王道を歩んでいただきたいと思います。

と同時に、これまで、いつも傍らに寄り添いながら、育てくれたご家族の皆さんに、感謝の気持ちを忘れないでください。

皆さんが生まれた年は、ちょうど21世紀が幕を開けた時期と相重なります。

この20年間は、あまりにも世の中の変化が激しい、そういう時代でもありました。

スマートフォンの誕生やSNSの普及は、社会のデジタル化やグローバル化を加速させただけでなく、私たちの生活そのものを一変させました。

また、一方で、今月11日で発災から丸10年を迎えた東日本大震災によって、私たちは、どんなに社会が発達し、人類の英知を結集しても抗えない、自然の摂理というものを改めて思い知らされました。

そして、未だ闘いの渦中にある新型コロナウイルスは、人と人を隔てることの辛さと、人と人が繋がることの喜びを、同時に再認識させてくれました。

「奇跡の人」ヘレン・ケラーは、「世の中はつらいことでいっぱいですが、これに打ち勝つことも満ち溢れています」と語っています

す。

試練を乗り越えてこそ、人は輝くのだと思います。

苦難の中でも何かを信じ続ける 心や、希望を失わないことの大切さ、生かされていることの有難さを、今だからこそ、学んでください。

暗い時代にあっても、頭を上げる矜持を持つこと。

「一本の曙の線は、暗い闇を抜けたその先にある」
そう信じて、確かな歩みを進めてください。

青春を謳歌しつつも、どうぞ健康に留意し、精励されてください。

遙かなるこれからの前途、その希望に満ち溢れた未来が、皆さんにとって、幸多からんことを願い、人生の門出に当たっての、お祝いの言葉と致します。

本日はおめでとうございます。